

● 内装床タイル (セメント二次製品) 施工方法

適用下地：合板（内装床につきましては様々な施工方法が考えられますが、こちらでは内装床接着剤を用い施工方法をご案内します。）

1. 下地処理

合板は重ね張りし、強固で動きがないものとしします。

2. 張り付け

仮並べをし、不陸を少なくするように並べ替えながら施工してください。
内装床用接着剤を下地及びタイル裏面に塗り付けしっかり圧着してください。この際に裏面に空洞ができないよう注意してください。途中で施工部分の確認をし、不陸の大きい箇所は一度剥がし、製品裏面にも内装床用接着剤をつけたりして不陸調整をしながら施工してください。張り付け終了後にも不陸調整がなされているか確認してください。

3. 目地入れ

目地部にモルタル目地を充填します。目地材は製品表面まで充填してください(つまずき防止のため)。表面についた目地汚れは、水を含ませ絞ったスポンジなどで都度拭き取ってください。時間が経つと落としにくくなります。完了後にも点検し、目地が充填しきれていないところは補充してください。

4. 養生

シートなどでしっかり養生をしてください。養生中は施工部に乗ったり、物を置いたりしないでください。

※最終硬化までには 1 週間程度の養生が必要です。硬化が終了するまではできるだけ通気を良くするよう心掛けてください。

5. クリーニング

養生完了後に製品表面や目地のダストを十分にブラッシングしてください。

◎セメント二次製品となりますので、酸洗いは厳禁となります。